支援者のための
依存症専門相談

［ アルコール / 薬物 / ギャンブル ］

名古屋市委託事業

依存症者や、そのご家族の方々への対応で、戸惑うことはありませんか？

- 依存症の知識を深めたい
- 経験豊富なスタッフにアドバイスをもらいたい
- 今の対応は適切だろうか？

今、国を挙げての依存症対策が進められている中、西山クリニックは平成30年10月より名古屋市依存症拠点機関（アルコール / 薬物 / ギャンブル）として名古屋市から選定を受けました。
日常の実践でお困りの事がございましたら、以下の通りにご連絡ください。

対象者 医療機関や相談支援機関などの支援者

受付時間 月・火・木・金・土 ［ 10:00～16:00 ］（祝日・盆休み・年末年始を除く）

相談対応者 精神科医師 / 精神保健福祉士 / 看護師 / 公認心理師

相談方法 下記の専用ダイヤルに、お電話ください。

まずは精神保健福祉士がその内容をお聴きします。
その上で、専門性を有した精神科医師などと治療や支援方法を検討し、助言を行います。（面談による相談も可能）

●注意事項　相談内容によっては、お時間を要する場合があり、助言が後日になる場合があります。

依存症問題専用ダイヤル **052-776-2300**

名古屋市依存症治療拠点機関　**西山クリニック 医療福祉相談室**

☆困ったときは相談電話　こんな相談があります☆

① 断酒の患者さんと**節酒**の患者さんに対する関わり方で変えている部分があったら知りたいです。

② **アルコール治療開始のタイミングについての質問です。本人の希**望に反して入院されていて、**本人の動機付け**が不十分で、しかし家族や医療者は治療を進めたい場合、いつが治療開始に望ましいのでしょうか。これまで仕事への影響がなかった方が治療を開始することで、失業する可能性がある場合に悩みます。断酒の患者さんと節酒の患者さんに対する関わり方で変えている部分があったら知りたいです。

③ 患者さんから「仕事を始めたい」「復職したい」「**就労支援**をしてほしい」との要望がある場合、アルコールをやめていない人に対してどのようなアドバイスをしたらいいですか。

④ 刑務所で、ギャンブルに依存傾向が強い**高齢者**の方がいます。年金や生活保護費をギャンブルに使って、窃盗をするというケースもあります。高齢者へのアプローチの方法はありますか。

⑤ **知的障害**のギャンブル依存の方の対応で、特に気を付けなければならないこと、有効なことがありましたらご教示お願い致します。

⑥ **産業保健**の場では、家族のいない方が職場で少しずつおかしくなって産業医に相談が来るケースが多いです。**家族がいない**、頼れる人がいない、**受診を拒否**している社員さんへのアプローチで会社側は何ができますか。

⑦ **病気の自覚がない方**、関心がない方に対しての声掛けや対応の仕方に多々困ることがあります。正解はないと思いますが、ヒントをいただけたらと思います。

⑧ 開放病棟で、退院支援をしていますが、地域の支援者から依存症に対する**理解を得られず苦労する**ことが多いです。患者さんに対して「あなたは信用がないのですよ」と言う方もいます。私から問題なく過ごせていることは細かく伝えますが、「それは入院中だったからです」と言われてしまうこともありました。このような場合、どのような対応、説得が有効なのでしょうか。

⑨ 依存症の方を対象とした**訪問看護**に果たしてほしい役割として、服薬確認や症状の観察以外で何かありますか。また、アルコール依存症の人が訪問の際、飲酒していた場合、どのように対応するのが良いですか。

⑩ **司法福祉分野**では現在、少年非行での大麻の敷居がとても低く常習化しているケースが多数見られます。少年院でも薬物教育はされていますが、知的制約を有する少年も多く、対応に苦慮しています。そうした少年たちへの薬物弊害の理解促進のためのアドバイスをお願いします。